



ソニー労働組合は国内ソニーグループの労働者などで組織しています。
困った時・悩んだ時は、ソニー労働組合へご相談を！ E-mail: soudan@so-union.org

19春闘

アンケートへのご協力ありがとうございました。

職場でハラスメント横行

DC移行「分からない」4割超

評価に不満5割超、人手不足4割超

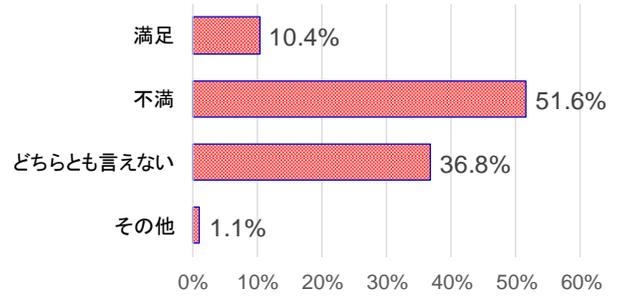
新人事諸制度に続き、翌2016年から新評価制度による評価が始まりました。今年の春闘アンケートでは、評価・処遇制度に「不満」が51・4%と過半数を占め、「満足」は10・4%にとどまっています(図1)。「職場の人手」は、「足りない」が44・1%で、「足りている」(25・8%)の2倍近くとなりました。

3人に1人がハラスメントを受けた

今春闘から「あなたは職場でパワハラなどのハラスメントを受けたことがありますか」を質問しましたが、「ある」が33・9%に上りました。意見の欄には、「毎日自分の悪いところの反省ばかりさせられる」「役割給の導入の結果、パワハラが激化した」「古典的なセクハラ発言をする上司」など、パワハラ、セクハラの深刻な実態が寄せられています(別枠)。

人手不足で納得できない評価の下、働く一人ひとりの業務量が過密になり、パワハラも横行し、職場環境の劣化が懸念されます。ソニー労組は今春闘で、職場環境の改善とともに、その根底にある賃下げ・降格自由の新人事諸制度の撤廃も重要な課題として取り組みを強化する方針です。

【図1】現在の処遇・評価制度について



賛成僅か1割、無理に署名の必要なし

DC(確定拠出年金)全面移行について春闘アンケートでは、賛成が12・0%、反対が37・5%、分からないが42・2%、無回答が8・3%となりました。分からないと無回答を合わせると5割を超えます。年金制度改定の理解が十分かどうか疑問視されます。

中国の景気減速、アメリカでは長短金利の逆転現象などバブル崩壊のサインが出ています。十時CFOはクウオータリーミーティングで、経済循環はすでに荒天に突入したと断言しました。今後のDC運用は厳しさが想定されます。

自己責任での運用が本当に可能か真剣に考えなければいけません。会社は労働者が右も左もわからぬうちに署名を集め切ろうとしています。アンケート結果では移行に賛成している人はごくわずかです。署名の有無が他人に分かってしまい、成りすましも可能な卑劣な回覧署名になっていて、何度も回覧されたりしますが、自分の意思を全うしましょう。会社都合に労働者の将来を安易に決めてしまうことは危険です。

●「反対の人」署名をきっぱり断りましょう。署名しない理由を聞かれても答える必要は有りません。プライバシーの侵害です。

●「分からない人」無理に署名する必要は有りません。制度の内容を理解するのが先です。会社が勝手に決めた移行スケジュールです。乗せられないようにしましょう。

アンケートに寄せられた声

【ハラスメント】

- ◆今の職場に適正が無いと言われ約半年、毎日自分の悪いところの反省ばかりさせられています。反抗は許されず、質問は許されず、お前の指導に飽きたと言われました。
- ◆業務らしい業務をほとんど与えられず、反省が滞るとそれもやめろと言われます。反省を優先して業務を止めてもしかれます。大変つらいですが、なんとか頑張っていこうと思います。もしかするとパワハラでしょうか。
- ◆パワハラが多発している状況を見逃して役割給を導入。結果としてパワハラが激化した。
- ◆過去の部署ですが、かなり古典的なセクハラ発言をする上司がいて、注意(やんわり)してもどうせ人事から注意されてオシマイ!! だからと聞き直り、そろそろ慣れる!!とまで言われ、あきらめました。

【年金制度】

- ◆年金制度のDC制度完全移行の内容を認識したい。
- ◆同意署名のやり方が気に入らない。
- ◆内容が分からないので同意署名しない。

【図2】年金制度改定について

